

演習 – PHPでバッファを使ったレンダリングエンジンの作成

目的

出力バッファリングを使って、コンテンツとレイアウトを分離し、動的に生成されたデータを表示するミニPHPテンプレートシステムを構築します。

指示

1. 以下のファイルを作成してください：

- `index.php`：メインエントリファイル
- `page.php`：表示する特定のコンテンツを含むファイル
- `layout.php`：一般的なHTMLレイアウト
- `db.php`：データベース接続ファイル

2. `db.php`にて、商品配列を作成してください：

「bière」データベースに接続します。

3. `index.php`で：

- ページタイトルを変数に初期化
- バッファを開始 (`ob_start()`)
- `page.php`をインクルード
- `ob_get_clean()`でバッファをキャプチャし、`$content`に格納
- `layout.php`を表示

4. `page.php`で：

- `db.php`をインクルード
- データベースから記事を取得
- 商品をループし、名前と価格をHTMLリストで表示

5. `layout.php`で：

- 基本的なHTMLレイアウトを表示 (`<!DOCTYPE html>`, `<head>`, `<body>`など)
 - ページタイトルを表示
 - `<?= $content ?>`で動的にコンテンツを挿入
-

期待される結果

ユーザーは`index.php`にアクセスし、PHP配列から動的に生成された商品リストが表示されたHTMLページを見ることができます。

🧠 ボーナス（任意）

- スタイリング向上のためBootstrapを統合
- 商品が見つからなかった場合の条件分岐をpage.phpに追加
- 2ページ目（例：contact.php）を作成し、index.php?page=...でページ選択を可能にする